陳倩吟試み炎ム十然の十當局の豆 为上海運界充實의見地至早日也日

特可豫築緊縮의此時到底旬十三年 補助に日子至離なら豆境遇

列依か야ヒ不得己他列命令政教剪 도록折衝中 つ라 더라 州覇者党間隔の無한以上朝野의要도有が中国や外人田常局의條

**が方針の依めの編成日に來年度即二、輸入品分類の關안事項・阿政務總監의大削下の極度의緊 物品의課税價格の關안事項** 三、日本類別通信决定事項及說問 一、奢侈品等의輸入況言課堂丰恵 税點當否の關立意見、輸入小包郵便及鐵道小荷物魚 「、輸入税改正の關立意見 柄單位等改正の關立意見

四

**畔豫第中鐵道建設改良賓가如何す** 建設費平京鐵局 新線開通 や絶無?

ダニナ?ロコの女旲へか上引 の日子可寄年の責任可義務に早 軍者や47万 戸篇光社会31 乗興中 印度展の中司名の公司

國民
発指導

な

に

ウー二千萬量公が97可民衆最別 将貨青年をかり込めに登跡のが8 第四 **競争 3 難瞬 9 の 言 登 모 己 こ ファ** 

えかいかのいい日に出此経費支 ・「陳奕三摘賢乎己라リユ의原」渇望めこ바のけ(春川邑李道基)・「陳奕三摘賢乎己라リユ의原」渇望めこ바のけ(春川邑李道基) 会時同局の此の劉かの客申が内容府ル京鐵局5劉かの窓見多徼の吹 の依か吁大體三旣定計

見当後のココロコ

一編入機物時が

金剛山電鐵

い は は が 楽 き 服 用 하 刈 モ

0)

가

今年度の特別增加昌之質上 感謝者

오
い
此

享安

極

品補劑藥

五十萬圓借入

殊銀行重役31俸給当整理31定棚で「東京電」 政府に行財整理忌特 意 初の實行の三判断が四第一案及節に、百萬圓、最小限度案の一千萬圓器に、最小限度案の一千萬圓器に、最小限度案の一千萬圓器に

命令航路 一般航路亡 想かづ叶爲光既成線が対し停車場のに共臨閣内で対進行習事業当後

の有がり此의資金調達の挪込音歌記事が設等が出いる。

京城沒電線現在一回線。三一回線の

収がガラ模様のゴ라

以内足引いな歌價是有效叶分服用かない一瓶의原生價金色言シハ라丘此楽

一瓶의原價

風が 野かいれる

一個時一次服의 藥質

朝鮮的恩給

金

即萬病

現在配船数二隻。宣三隻の宝叉裡日本航路의一隻当一箇月平均一隻中西 本朝鮮滿洲聯絡航路の四萬圓을新一間減少의九十五萬圓の要求되失用一間減少의九十五萬圓の要求되失用一門減少의九十五萬圓の要求되失用 加言行め七經費總額二十萬圓이包 **愛令補助みに外50既設線中元** 

般命令航路可 所用될러のけ 然 **되吹合の民 減殺約六十萬圓の** 年度可既設飢路に縮少なら

別不過なり民會社自身總體的のとりは立い此等の總可一部分의 飯路の形態の日結局廢航 当不見 敦模様 些少む苦痛の汉ム中朝趣の在から 實際三補助되는 額の昨年57 繼續刑官方針 引放足 十四年 い速可墜船か 日 引 足 可 野鳥除砂船會社로対に既

頗可憂む바가有めの常局の痛切む転路景縮少望今三업名同社幹部に 나그리하다 **哩開通後七各方面のヱ叶難工事**5 部に殆可全部刀成鏡線引全通の投

度可範圍内で 興上

稅關檢查辦會議 局長歸京期

奢侈品等习輸入稅實施可影響 海豆府内各處言視察が立十二日午名の十一日에入京めの總經府의引 全國商業學校長滿鮮觀察團六十餘 監의晩餐招待の出席한けらず 依七時早日朝鮮『玄型』の分政務総 商業學校長視察團

対する観い可賀に入 が提出が8分より 砂技志観響音繁祭署 Ė-日本北等の二地方の分に某高等 東 唇 コ西田コの出

11-44 | 少|

大 油油

野酸 8-24 田南 後10-45 段

9-15 09-6

12.55. 17 66

英E

6-40

観竹本沢

其他協議事項

西叶風榭七火鐘。皇中叶沿消 施政品長が立以酒早亡間が過去의 ジー時を 協議食量開催が吹に引今年のに稼ぎ度の対し、大阪に関支票検査主任命召集がの 輪入粟

引下實現?

観めに添川街年を今1去個從新的なごとが、自動の中現時代基機械 土壌に新文明新社會の共鳴がなり土壌がある。 **各 当 次 거 差 攀柳 折 花 의 客 夢 山 妖 語** 

孫州栗 3 関党 咸既率 引下の 對立意 此協議會量機會是社

銀行重役俸給 **一大阪省の分承認か면異識し** 分が吹口む口第一案即既定計監の一案、折衷案、最小限度案의三案の

付かいばみ 年 二条に到底が可望の無か可結局十

お 入金の二百萬圓弧の達むい同社とお 人金の二百萬圓弧の達むい日下財團設定手程 歯骨の可右と貯水地の楽堤等主豆 おいゆ 使用めた次の日下財團設定手程 から使用めた次の日下財團設定手

此靈藥의効力은服用當時분이나라服後에 偉大한効力이有하過以中三만은金錢의費用은업는이나그러하오나多服하시면多服하실사목多大한効力을見하오며長壽함을得하는이다 長壽함을得하는이다

多服

航路補助額品

引力の大並機闘事忌空貨事等을率や境遇の使用が忠髞)の最近ご牽構内の有効働長(列車行의相遮辺

**列不拘み立 其餘裕가有む聯合 辞** 

改善及増車計量等の依がや約二百車内의設備、給水의設備社宅等의上焦層의 急務の處か고 倘又三等 線中の丘甚稀から比当改善の運輸

十四人文官恩給出二千三百五十七八人巡查看守退總料到二千五百二

人の名金額当多社次の陸軍商給의

四十八萬七千五百餘圓巡查看守退七十八萬九千三百餘圓文官恩給回

の有計ナートの有計トートの有計ナートの有計ナートの有計ナートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの有計トートの方式を

、有効計2小特司年夂歲深む固疾の

凡健强計の 精潔的新生命品

態料の二十四萬七百餘圓の中日

來春京城の開催

最多 岩陸軍閥給의五千八百八十人百九十三萬三千餘圓の其中人員

人員及金額之一萬四千七百九十 大正十二年世中朝鮮內可恩給受給

め切追む故豆新線의擴張め使用写 五十萬圓内外長分裂が母い宮必ぬ **廻費
一七百五十萬順程度
カワーク** 現在電手中可線の成鏡線叫鎖術

が状態是が工残額七百五十餘萬圓全路のは一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、一大小の一次では、 大利益と望り不能がけ故足後第8足がこめ、日本のは、大利益と望り不能がける、大利益と望りを持ちて、東京とのに、大利益と望り、大利益とは、大利益とは、大利益とは、大利益とは、大利益とは、大利益とは、大利益と **対滅鐵豆対上如斯並部分で經費員外が加党極度의緊縮棄算의範圍内で いれが極度의緊縮棄算의範圍内で** 不好かと中日の足極力此言廻避す ハ오一方成鏡線全通り一日当争が

で見秋交節のと

と家家の

常備堂良薬の公内の企

金鷄納や極上品の

が買り

는

0)

는

金

▲美國極上品金鷄納▲美國極上品萬病水

定價 定價 金

八十 经五分

金鷄納(一瓶分量二十

**시セ無代送呈**

釜

勿論某處하ヱ引換代金으로酬應自

機會豆材や家禽当首鍋豆材ニ繪畵

立故三同地有志의諸願の三近々設い 後寒郵便所が無から甚め不便 成興朱地面の元成線興上驛所在地 郵便所新設

醫美

幣二圓鑑

設西ニーセセ友祭商會 自

最新

式到

水平 安品宅近品等 大代道水出男加赞 外進具久來女工特 集早貸買製自遠許 斯學明生徒募集 新學明生徒募集 | イユ卒業後依頼紹介む規則書要者二銭送む||海記學一生損本院卒業生 多数官総銀行會社 專修學院 6 卒業何人の 京城長公

丛 一光線設備 岡山醫學士 熊本醫學士 岡山邊學士

		號	Û			*	Ħ	D	ğ	F.		第								<b></b>	报		4-5	相			<del> </del>	事/			朝						H	+1	九	华三	:+i	E大			===		更郵		等)			<b>D</b> ix	3
	<b>上漸大増加暑ズ</b> の 後朝鮮内の勝買力	野鮮向の悪災	-, 1	不振動及叫、右空コ日	日次の窓三騰貴気ひのおの	三勝貴がら八二十十五代用品の一個	文、黙索の現品言調査が日中國品	在が開発増加可影響の受えむの円	日本移入口の一時の三月	十四山川山		+		ジ 後			\$1. 6	-四圓이로	圓		F	本級反三十七圓이四十圓五	■の元十七『みりし三十二』の二十六	対し三	一一、三丈官紗反十三圓の十七圓の一副野	年の増加名前後の世	1月1万 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	布外如から百萬圓の預想品の入め	大學動心與當次のひに觸像の2組織品の多數가入荷呂結果、直後の	おいこの今収集が材料がならい預	配め、一個手間当等多品が響り場合	終了があり日本井商工課長の加左の前者を	対外に第二乗引引期を受ける。	一年   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大	いけんま	司にヨド州開査中山州トュ那の外にフロの開めの開発及商	한 規	者多品の観役率舎町上並ぶ月餘の古		計	奢侈稅實施後	1	がいい 料理・産業・強い当時の 海村の商表来との過ぎられ	居住えり合う	古名以上 ろうけん	修車場のコピス	スの早コサブト・十三頭各府各郡 ol	大邱의四百八十人平山大邱의四百八十人平山	五百三十九人 元山、六人平棚3 六百九十二	千九百五十八人仁川の	七人箭菱州의ニュ	32	日半りに
帰っ市日川 本市は 大層次でなく日	(2) 日田写々が一億斤の一連当豫想の 岡九   百萬斤の2笠の叶三順調書개進行 名			では、	용하	不作의 收穫の 豫想 足叶 滅む一	・ 寄水以ヘリー を小い三又斗以り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	食鹽生產高	預定에지せ		次三相當	頃川華がRáno Interest ヒ州を寛中大田金 三相常が ユ貸出 三或程度 Ji 多東	今な会ズッ中開原地方平如む天oun	1000000000000000000000000000000000000	たいとはから丁多り着というにいる。	三子常の相當の注意可及の関係を含えては等の不扱和解の多なの一	支店の早い絶對豆信用シー	論の中最落の可に不換紙幣言陶雅物店の影響の質に動力がある。	各步	ガヨに司持がユ影響当附属地ゴ日本が分に國策上が一種脅威。高感が一	界可影響色むの中日		内部外滅織沿線の上波及の되スとは	天津平野の延むユ満型  1700  7日を開場ら山海	洗りで傷職の足絡が立些小児	1. 011	行事가対傳하日次の豆果然今回の   当取	<u> </u>	を表		朝鮮品の1少雪の日から外野の中(業資金加り)利澤当受から日本品の多が日、困難が	比增	大乃 収	夕 和	1 二十	合かの足円観税増加의影響の三將一切が勝貫するヘーコーと前述可収况高線「営物			- marriage	文中國絹布可假格の勝引暑次やな一点。	地では来る「時勢」と生体價格で   1 年	1、七〇七 玉/三111	数	布名。職業別의概要尋	『年의統計上の三	<b>頻衆に各種業務の使事がい</b>	二十二人	入人の日次の一月昨八人の日次の一月時	・七人の弓式刺張り増加めのコーカ系千九百	八千七百七十人の日次の	商家ペプな	◇後囲号と引ゅ	Jacob L. L. L. C.
B 자 무소에서 ' 면 민 5 정을 가졌다.	「古屋 関子「北北、大学、三宮町 大、大学 大社	都戶	へ 「別 三五4、0九五 一元五、へ04 三、九回 間間へ 「別 図 ・ 七五五 図 B ・ 元八 二、六 〇 目 三、九回 間 田 ・ 元 一 二、九回 間 田 ・ 元 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		朝鮮米受流		市		山門	古圣都	F		昨年中五個年平均 77%	如から引	常局の公開査が引の依め円左り、アルリアの公田來高い朝鮮米の受渡高した。	響「及宮司の日今の日本の主要」京取	関向イソンスが多出米が三相當型の一角石金強想がコエロハロ増加コー	<b>州里叶口教七月米의滅収七三百</b>	動師南部号主足が本年の早まとや  開山	總督府調查	朝鮮米受渡高	日本各取引所	お上口云々	5. スゴスミ放慢や食出の絶野豆避め、可出すの一般の一般である。	神館中 ミトートに そとこり 近十一〇字等戦 「父スピら常行の分 ピータ 四等	路本町方面其他의銀行斗取引みた。特親切が次の中かといっ己己足疑難の取り	別記處	9度遇の 足断然可願通의中止智久 気分の取引みづめ良好対民党及り上記 (編分	등 원	収別を有相當も投	食金本位記習以り又資金の朝銀天の野が境遇との会交の小短期の商のフ	金山商業資金	機闘コンの努力望以り實際上の三十世中取引關係言結びの實際의商業金融(大	が次は中寧が指め立腹で と	内成的假汎	一型のサストの一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の一型の	古字田專務機	西業金副 100	廣冽包	1 日本	「丘比量前年度が比較が円約二十萬 OOC	ボンニーニットが日		製み中島なら、多大製に有職業の過かし	〈可文 コ甘め入れ千五百十五二、1	4)(FIELD 1)「「TENTER AND AND 「TENTER AND AND 「TENTER AND	成八百二十六人。 ・ 天目下의在留 一人	3) 合計九千六百四十七月와三		有・八七十二十七八八四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	DE	及一"O克四 三"三九一新建	
소유토디 해변명학에 바 한다	出る防止が中央下間線監合では、世界の	三計算の日中 朝鮮資金의日本 ▲後側中の名三萬圓の京城外の洗出	興行○三、京城市民37散財가十/◆献献30急 11条何   京城康 張5 七日	化無産階級の一將來可好况以中	いの、祖籍制を経済を無関が	方の豆早速す物價의 騰貴 看生の口▲コピリ過敏で、経過界と	相當が好財料忌害ら無理対いる大変	五百餘萬圓り十分次の日本材界しず月上旬의主要八個港口出超アーしず	ス近間のと漸次出超景鑑練なら、西部田町町では、10万円を出ている。	内閣 切割が当十一人なり目り合う「内閣・火ニス奢侈闘税 急引上が 己等大 異船		芝生三町一小鹽頭目中 一門 回新	かが、戸計圏中の中国市	気金灯大水菱打氏三中間人川日と京取の分二市場高競展列為お	14部の19年事題散集斗雨天斗 一九日三認可言 サダココ外の申請	頭中の 三朴文尙、秋吉正夫廟氏 (お)取所屬仲買人の現在十六名の句(三)	京取仲買人申請	(未完) 綿	四大豆,元、野、三、三、三、八八〇八八五年时,一岁岁,上旬一中旬一下旬,一种金宝	たでい路調理の越月が突立	《献三加外作品事业中州山子兄 阿木》及朝鮮内各地早天〇三作况引起 晒木	504相場と漸騰が04中旬以降日、消化服舗足必需處の買入叫样	で言告首脳州豆高價の影響言受	塩がい端鏡期の入む大豆界に  万   沿線物の一勿論奥地物を殆	P合格米 壹、公 哥、公 英、00	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一番用当次外別に買入以外上外一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	20三手持處の対益々驚惜がコニ月間	(對三四番乍物州三及外作)以作一月服以以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,以外,	の  一般分  降雨号見が吹스十十月間	おおり はいかい はいかい はい	米当影響当因から腹壁が三葉大阪	需要處도亦日本의安價豆日本上旬天候懸念으豆手持處可賣	ドン・会院	的兄母企业   ota	八月分	頭のいご 英米意	局外輸出超過アー・1 三二・0 紐 宵の回の三字合計四・六九二・2 紐 宵銀	九一三、〇〇〇圓龍入一、七七倫敦銀	131一月以降主義計が日報出局の輸出超過アニセニ、〇〇	○圓合計四二〇、○○○圓으	質易中の人対の心臓部の質易、常限	十一萬五千圓の入超38万年	一五、二四五、〇〇〇圓の町一	の三、〇〇〇個合計九九、四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	が対象の の対外がある にいころんでのの をなる。 には、ころのではない。 には、ころのではない。 には、ころのではない。 には、ころのではない。 には、ころのではない。 には、ころのでは、ころのではない。 には、ころのでは、ころのでは、ころのでは、ころでは、ころでは、ころでは、ころでは、ころでは、ころでは、ころでは、ころ	《殷電》 九月上旬9日本主要 一貫 一日本日子 王 崔 俊章 11	四百百百余百 四万四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		石의步合の1平均總受稅高利衡。正代第四、五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		4	א וישטט איאטן וויאון ן ר
てと同 コロ中の人場の テナナスコ	東京株式 十一日前8年 中國	おおいこう もないのの 「西の 「本の 」	大阪大新步調 前上	北 合、谷 北 夫、巻 下落	新 4、10 新 4、10 小兄	同短期十日前岛外	三十四十二十二十八四十二十四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	111、60 111、10 京村	10、10、10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	大きたち気が	たべる。 さん とべいの 類当	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	前日後止本日初付大山。 ・ の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	お	まして、現	十市勢と商品稀薄の三字保勢	巾兄 米棉二圓十錢低、三品 叶	を受ける。 最近の大手)は、 100°00 では、 10°00 では	成本)金、原、一周、三、七、一句。	世樂島 阿 15.00 中で	協(自木)竹 一足 「二」 小山	理解 間にないの は	白頭山 同二元、00 元年	三角山 同 元之、00 東京金剛山 同 元六、00 ▲ 京	三星 同元 3500 元7	木 九 龍 同 元元00 家市市 三 A升疋入1相 至100 74	京城綿絲布(千一旦) 片		版 元三、公 元三、四 式 N	さんべる うちょうへん	初付 大山 賢出 5	以11日中市場十一日前四 全型大	编 给 是 计 四 始 並 落	(二分可一供) 無勢可	20年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年	(八分의五低) 의驗被	是 特四 場門十四 仙八 小 八 は に に に に に に に に に に に に に	超 二圓十錢低 三	第二十五段 十二日本		T T	14760 先限 14870 七五百	横濱生絲紫	(月) 越 は公丁 はち 152 大町 早	く   「新作   1950   195	東京大阪開館が	出する。一門の一部の一種を今日の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一種を見る。	いたか 1572章 1772章 17729	本銀行券(十一日)		新 辞銀行券(十)日 東	正 月 融	
サイスス(武徳浦)で位の世口を小口	S合行かの副調の4日露に購入 Tが関内観点念閣の七外間の三利喰 Tが	大新買氣旺盛 一號	是叶七十錢低價至三百五十枚   四部	50475六週五十錢の大引引4一三節201七十六圓三十錢 5始立後反   三節	丁中教験의歩調三當地七九十銭 (の) 一般の 三阪地長期の短期		『素外の肉追瞰ではいいいかと十十一	ラーニア・コード 一旦 一日 一日 一日 一日 一日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	「口反面の七層方丘整理系の具」	集中日の新規買進り突起から	一旦整弦ないのでは、一般的の「中では、一般的の「中では、一般的の「中では、一般的の「中では、一般的の「中では、一般的では、」では、「中では、一般的では、「中では、」では、「中では、」では、「中では、「中では、	理案의確立叫島内線解職の人▲京道者の開発学技術なりてブジリーペ	決き召りなける喧嘩的の市况中	がいけつこうまりた味を異なる 編集 一体? 一本大	返縮의大新   🍇	ラブカッ字 懸髪が叶 (前塩) 4	ス 当 コ い 日 打 関 辺 の 日 に は 過 に に に に に に に に に に に に に	た好形かび目は의바람게含む▲京	野が抱負力はいるの内作配計	の当めり▲果然の引見の外来を「「日代日に金甲淳閔太祖三申請」「「「日代日に金甲淳閔太祖三申請」「「「日代」」「「日代」「日代」「日代」「日代」「日代」「日代」「日代」「日代	<b>計学の記述の記述の記述を表現の記述を表現の記述を表現の記述を表現の記述を表現の記述を表現を表現の記述を表現を表現の記述を表現を表現の記述を表現を表現を表現の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表</b>	おりをむけむの1▲りまが割群 大き見りののでは、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが	中の三仲買店増設の引き公とに	あずユBピッス方針 会関立が 「京取軍役」の「不振り市場 声振」	ふかと暗中의陰謀プ・リラフ・・・ 枚	破의形勢豆八十圓規門會名名▲「日外大馬武量整頓立後一数」▲「日	はいいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 にいでは、 はいでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	対案が立退即引歩期重収を対する。	●町山受緊服味量甲川町▲口	というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	田川百二十枚兜の8分	大り不成め立昨日早ら新田の	仅刀字四十錢步號三小騰の8人 8天四十錢低5二十四圓三十錢の ▲京	当步調量始が出今場の三前上 上比	明月下一計判割が下することが、然間の日本の一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ロイ大新の俄然が急騰後一息  銭歩  収着火の登り予底強の歩  歩	で重役号可新方針叫大新暴騰新三十	(氣不進º京取    1+8	室任 ▲仁新保勢▲鍾新四二十分	疑氏 ▲大利七回當時 「東三十峰低 ▲大利七回當時	(短期前止い今止比較) せ後端(短期前止い今止比較) せ後端	四三十枚列不過587年的阪地今日	- 勢引傾向の足短船質関株数	い前止は中五十銭低落の时 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(学門大区優から) 一十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	が、対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・対対・	7場の三阪地短期大新ご佐然 七十億9多調書示句巨大新ご一体釈 3個頃頃	場諸株無勢 ***	国际 计 用 100公司	が が、この 日石 ス・カの 細帯が	毛 —— 朝訪 —— 合	・	יי היאסט ייייר זיייסט וואואנון ב
되지수 해지 중 하지 다 아이트	三五、五五	O X O	即 三五、五〇 三五、四人 三五、五九	二九	三弦	大阪期米 +18	期米	5市川 成清의買豆育五十枚	人新山井 新田 関格第二	対象性 南河東の田中市  可	限の買引百枚	《报台中学青型黄州田中一》。 後場 賣買縣 僚 一叶	市川、南의寶弖三百五十枚版。	\$P\$对有田、共设主、吉己、田 old、新 白开、新田、金襴秀、閔容   肉目	一つ 一	質呈四十枚	所 新田、 退容高斗量小田中 山北市川의買豆百二十枚 ▲ 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	取新田の賣の古見、田中、定地が	別場賣買婦系 + 五	新聞のよう、その、よう	●後 場	新たべきのより、その●をは	河 三八号、180 日本	=	界。 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	八	大断一个计算不过 计多数 医大手的 计多数 计多数 计多数 计多数 计多数 医多数 医多数 医多数 医多数 医多数 医多数 医多数 医多数 医多数 医	七新十錢 朝 紡 五錢	口上,一京取十錢一口以四十一▲第一条160	園 飼新八十一園 拓新十五 儿	十七、四、仁新三十一、图、朝舫 三十字以入,京取二十四、图 (七取) 48	序正。文文:1·19 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	泉東十銭高 ▲大新七十二前	(V) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	取ら呈けるなく (短期前止斗今) 三瓦月枚で不過かる(リサ市なら)依 優美	調グスの安人円短期費買株数。飽き	· 图 5 1 更多期   新計 8 5 1   七錢   小麦   七錢   一七錢   一七錢   一七錢   一七錢   一七穀   一	四國五十錢步關一口包以三仁高量以取三付止不成。三十錢高之。	競歩調外 7 豆大り 不成 5 気 2 十二	2七十七重歩駒州始む後七璽 三丁耶三望の分付便不成の十五十二首	原文反高步鞴三五十銭에上が「ひコーザ銭高い七十七鵬二十銭에姶」	で、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	場面亦無勢	多多大听文语 ————————————————————————————————————	以5八十一個四十錢00大引马 秦長 以5八十一個四十錢00大引马 秦長	B Ti 寸層下党 Cinu市上記十四 兵庫八十一頭八十錢可健止하 S/Ci 東京	対低の八十一種七十銭の給が、大阪門の中即阪地短期が前止並み	成地의長期、短期小豆叶下野 一人の世紀天涯の 対率なり 今日は 新八		は一般の一般の一般の一般の一般を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	元々 軟弱性維新   株式   株式   株式   株式   株式   株式   株式   株	6. 五经为月上有旧籍一千元百一位的五经为月上有旧籍一千元百一位	To the first to be a second to the second to
妓生家 川 窃盗	上侧 三十週八十五錢	後傷(瓦落)	大節 三十個八十九級	七節三十圓八十九錢	东節 三十圓九十錢 一一	三面三十周八十五经二十四十五经二十四十五经二十四八十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十二十五经二十五经	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个		三十個人十五銭	3	三八十五錢の豆場当止がり高低		でボスナル後の三節同僚を示す。 第中隣限の不成り4先 て	上終かけ	第五十五銭 辺区高を接が 辺底を持ちる 第中	でで、反比し節写として June イントル酸の豆能がけ	の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の		1銭の三先限の八十九銭ダス小三日	京中 1 新夏 1 下 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	了一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就是一个时间,我们就	一十九錢外以小戻の中 五前	· 的 可以中央限611不成分十光限。作终2011年, 阪地式節五十錢91小高	「限ら八十五銭の三尺落の中」 「	を できます は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		おコ當限ら不成の十中限の川間	○二節 阪地三節五十一段3番 なかがけるけ	十九錢の昨止價是日十四丁口間	四周の豆先限シニ十周々の	ででは、「一般のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	五十九鐘の  報号技術立立會は  五冊	場が至みら阪地初付三十五圓。いる	落ちの東場では、当上は8人が出る。	傾かの中限を九十九銭り依然。司佐	SI反落岸報首州場 noll再引數 阪地地五節三十六錢 OI 早止價三十二%。	受みコ九十七銭ダス硬張が日間二	安中外发也四節在十元後以夏  政府鎮으로先限62八十一錢外以瓦	反落事共司中限の三十三鷹九泉間の入るの版地二省三十七銭の一寸何	三十四八十八錢叫楊夢始む後十日三十四八十八錢叫楊夢始む後十日	止實足斗三十丁文答의後醫體/8×16場合) 場合版地初付三十五圓四十錢 今一	前場(膠着)	十九	三五二六 三五五三 二七高 十三四四九 三四四一 入低 本期	四一(	三五三七三五五〇一三高中前日止似十日等價比較 世	谷地斯米比較 一七	大元	御節 表記		机 多	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
是国) 1257、高安安公司 1150 1157 (高安安公司)	11	第02 11100	: ) 1	対策しり ・・・・ 利利リン	201 SET SET S			三四流し … 三角系し …	10% ICK	三二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	****	鲜銀光	MIUO MIUO	仁取清 200 … 200 …	株名 萬限 先限 當限 先限	(十一日)	京取市場賣買賃	(関)の 温々 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	反可硬氣言助長が突みいコー敷	<b>側20 = 以引材界引染観学呈影20 ▲</b>	言見の司司が四一方の三七九月	が放射な頃のい有が小さればない。	因石拂下說三由 2001 可手當米毫	伊場 J 阪地時 ※ J 工 本比 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工		で <b>有米沸下斗</b> 現	地の策略の時機量利用なのよう十つ	男子如何の 医開暑に入り大體に 九月年 インジャ 大学 昆る木や ほうご	ザヤツ圏下足等塔才平川町 fund 当點oD彼岸外ス의早冷與否以鎌 同4	で派に主張首色という今後91注 Ru	「「记客以条件上列。」「100年上十十十二日日此选5夕四五十丁又七五九日二日日此选5夕四五十丁又七五九日二日日十二日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	二十.週四時勢ノ可當が中立会	の以下の最落の無かららかり 第二	ルト 号無難終過む後の라ら三十 第一い軟材料に既可一巡한後802 第一	子作足叶三側乃至五翻의好 <b>隊</b> の	に対する前大手を引大作兄が一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一	「関係手官米管開達引継が当年」「	一十錢裏外の瓦落智思の見今前の	が米五萬石棚下記叫共の三十五 B	19日 奥状り無う順過日以合き 28日	15一年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	日三岁一年中三大厄日의最後 5	た影響のない	ユ 日、子が子等の 一日 スカー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	は、 は を を を を を を で の の で に の の に の の の の の の の の の の の の の	(銀石製 入0、1000 列		取 組 第二二十五銭 三十三銭 三十三銭 三十三銭 三十三銭 三十三銭 三十三銭 三十三銭 三	一三十曜七十九会 一町	一部 三十個九十一段 三十個九十一段 三十個九十一段	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	《	_
사 한다 여러가지(사)리성도 자기와 맛슨무로	11	10440 ··· 1c4m0 ···	[]	OHUI 0701	וואָניט וואָניט וואָניט וואָניט		(1) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	400 110						玩至OO 英五OO	150		傑名 鄭艮 先艮 紫艮 先艮 <b>徐名</b>		四等検査三十五圓六子銭	엔 - F	斤斤	神》 力 一斤 九线公三厘型 数良稻,一斤,九线公三厘型	物(九月		成为	<b>5</b>	二萬四千日		信命が	受買高 五千石	十月中 1995年 1月末 1-1 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17	買買高	末三元	十月末 三二名	<b>一年</b> (十一日前後)	正米延取引	/ 世帯中にはなり	時が胡気をインフ	世野で二奏音代替ア?満洲栗三女子の一名	司司	「今可의生活状態을強明智い者 同盟何なイン漸々を付かたべき足 同じ	『到院一般』司のス▲仁川港の司記の報り	一概塞のガモ豊作の中国いこれ 黒中	▲小「谷の豆盆〜なりの金融同	とハ子や七背面のに拓液會社同いいのである。	たとしてもなり、一個では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	ハナートリリカの大学をサルック・日の一大学の日本教会の日本教会の日本教会の日本教会の日本教会の日本教会の日本教会の日本教会	お立各布木附店と振り開散が	歩きにい取引市場サコミナナの野の大田のでは、	横千金号夢想かた号後の  -	が対して	せらいである。	
잇슨무로 그와가리 시계와반지가	新 <b></b>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:   :	중 30 10	大彩 心容的 公表的	名寄止寄止	发 其 <b>3</b> 耳	豆用以川	大新) 告	ı	건 :	1 1	信名 30 11 30 11	****	***	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	常は、	多夏·本岛					¬╮.	英及存革の 学の が 一		● 松田慶之助   伝	川米豆取引所仲吳人		ユニタニーエニ六番	-	2 中 3 15	に置い	t fi	100円の 10円の 10円の 10円の 10円の 10円の 10円の 10円の	如 大 、四五〇	鼠煉卸 大、七五〇八八	七五〇	水中卸・七五〇	三年 一、一五〇	京歌級服用 五、五〇〇一日 茶煉毀線形 一、二〇〇一年			四五〇の五〇の	一、四五〇及	劉新形 ー、大五〇 関連 ー、大五〇	(單位置)	1	(大成精米所の分)	がおります。 宮子山 一番	米(一石句)	仁川宮町巌澤米穀部	つ川米豆収引所仲買人	
	政権	串戏植	建植	2 崔永年	甲子(陰)八月十二日	子斑植以病氣今日午錢七時			<b>建</b> 任	採在	子 金 旗 中	安静。同月十八日全組南洋前湖南街四街里的	城 學 宏同月十七日~同月同日下午五時~	一時(陰八月十八日 一時(陰八月十八日下)	生古石	全州本	Toy V	日	T	四先, 可 ()	*	R K	資			無敗損此	雅	CUILI	IW P	ANPU RANPU FANTE	Z E E		三三の場合			付し、一個の				調者	朝鮮	普成而會體泉代	選府大 <u>突</u> 里1○1		(日子)   10日   10日	新流行特別大綱	党職英七大本	) 全 个 是 个 是	一川米豆成門所	肾	A		

아주심한것만들어도이러하

하드라는

巴西罗的姓氏 全年

山の利し 그외의

말할것도입다고한다

한산하게되얏더라

히

## 孤兒

는가런한아 일수가잇스나

生活難ら三遺 0]

의로나

本青森の

래

▲사이로부터 나와서 원고정문의

정意 숨기었는 그자이 다시송림

可有好的的 不二次 心记法

安保)のシゼブの 吉스司をの安保

**종** 星 州 에 보 호

京城驛

待合室の窃盗

→ 「日は『日本 ノダニョ 合うな できる (性麗)と 舎 からがり 音音

以下小計量 기叶리고 以发고

수 置 사 이

生い旨含す 생활곤난에

界

のでかる対理性の一 思えり

む株式場

검속되뜻다더라(한흥)

曾員整

터욱비 자기아

で号(慶北)むので(軍威郡)のより

电, 乙石替知则为个叫合 吸口品量型が小冷災い口

洛東江邊の州

深村外無害 此以外せ絶蓋で終村가不精む時せ十回では

失真。處女

() 外外的 () 多种的 () 中分)

**き返送か州도關係が一個き要さ萬若薬は地方代金引換의限が** 

시내서대문방교봉동(橋北洞) 사번 母砂子豊富ゴケル ◇◇◇◇◇◇ ▲뎃얼무리나려 ◇**산소리◇** 오며농가에서말 더러종하를 타더니 왕나데 급년에도 띄얼한가위가래 일이면 오기는오는데 ▲파면터누 두발교 희열한 '위만되고지고」하

青象皮短靴 特價 同紫色五十錢上 五

好消息 法改

一鮮創列号 足大人

**個** 小 ナスニ

명이 검사국으로 너머와취죠를맛 지원(仁川)한부청년회 (漢勇青年) 사고 구일밤에 심삼성의불기소로 인원(仁川)한부청년회 (漢勇青年) 방면되었다는데사건은아집비밀해 會) 해서는급일밤으후여털시에림 부짐으로 자체히왐짐이 업스나면 시회판인중인(龍里)편화의원 (주 부짐으로 자체히왐짐이 업스나면 지형판인중인(龍里)편화의원 (주 부짐으로 자체히왐짐이 업스나면 지율院)안에서림시총하를 연다면 하는바에 의하면 모래규모의수로 和醫院)안에서림시총하를 연다면

な台判(鷄鳴講習院)の分に合せる **小叶(市内、智宗(貞洞)のツニガ명** 祖対 지역 고도나 기 노이미고 한국 보조 한 이 가 최 의 전 (歌 食店)하는 표 청 대 ( 實 姓 女 ) 의 전 ( 歌 食店)하는 표 청 대 ( 實 姓 女 ) 의 전 ( 歌 食店)하는 표 청 대 ( 實 姓 女 ) 의 전 ( 화 학 전 ) 보 등 전 (

中十二日 即機四頁經 電台一有數◆奶果中十二日即是 医甲基甲基甲二甲二甲甲基

合資曾和帝國省儉部京城出張於外交可經歷有한紳士号招聘 固定給有

●外面刀其附屬五品無代進呈

原提供, 上等品 並等品

三圓五於

影中

のの利品中外ス

一藥餌扶吾隨所之

必三和 府堅忠洞 城 曹洞 の最堅美も洋地 座七京城

一四代 1 憲의 4 言作 倍底 二本本 1 憲의 4 言作 倍底 二本本 2 監 5 拾 3 用格以 2 三 日本 3 三

自三四(。金町辻北角) 東特京城一〇五七七 東特京城一〇五七七 東特京城一〇五七七

釜山分賣所 京城南 ◎商品聚錄進星 草梁洞三四入 太昌。贈一圓上

良

々長の豆沙任から漏十三年間勤務治別氏に明治四十四年八月の常校京畿道金浦公立普通學校長池田太

赏場 奶

正、等外多數)(音州)三升合一疋 三等唐木一

◎頓大活劇出三十八二

至八卷

九引日を教養

池田校長惜別宴

**通學校々長○弖轉勵:刈되吹台** 

稅關事務打合

| 第一編盗賊為逮捕が召立 三谷(映間 第一編盗賊為逮捕が召立 三谷(上) 米國인스大映畵

今般的高陽郡中面一山公立

左からい

料奎煥、嚴圭昌、申大臨科 日語、算術、教育學、地理、理

任めの事務を引繼(仁川) 日午前十時二十分租幌着列車豆着

全七卷

虫時頭食酒水猝輻腹 臨精中 触令痛積醉土倒痞症弱神暑 牙疫目不船不昏吞吐貧鬱傷 痛疾呕消暈服迷酸瀉血結寒

仁川

居 家 1 全 國 各 定 個 ▼ 處小行 第十에 遊

店 利 知 贩 爱 小包二十级 必 的 常 備 

價格五萬八千圓

至八千尺

院保が火中日中(金浦) 『釜山府の召集から第二會議室の『公立背頭學校内の夕情別의宴』 沈務檢査課長の及務支署檢査主任。 「日日の設定兄去三日の営」本月十日兄早日十五日外八六日間 秋季弓術大會 全朝鮮弓士号網羅

開催自己の中日中(釜山)

**対防筋局長總裁下列事務打合電** 

◎太瀬八生의 爭鬪

**企** 吐瀉水亂 5

水土不服の

氣鬱逆上5

頭痛眩晕6

新造電車檢查

地方人事消

の対第一回通常會 三開催み吹 三回 車 三永川、慶州、浦項等地の出版 表七日午後八時早已當地数會堂内 去八日午前七時四十分大邱驛愛列 武北清津府浦項洞主日 圏校の対 三版第二號 競行の 對で用務 三帶 おコ 上 日 校 通 常 會 配者) 三地方水災狀況視察及慶北 一 金 強默氏 (本社大邱支局總務・東

観客中多少間不平り有め父母小結意呈

|●観察のコ去七日の闘客(客川)|

全の人

不忍致大

灰

(中就門易)

P1日本務講評會号開か고本郡守 日津郡唐 年面事務所の対 | 元本郡守

ス(下岡忠治)外ブが

A. 州 民 도 임 학 盃 包 考

務講評會

平壌のヒ公職者大會言開催宣事件

社会学の明な仕上書

對

良

의

**当に足むるお口に沿** 

「断食事件、コサガ도朱氏以上、可도を列えおり、ステないことがで、一般資、勞資의打協、前者刑務。院)となみような、ステないことがでいる。多から、市區改整의急務、失しのショネ外層が立っる。その2、中福

▼品質

에

든

實

을

常

遺

感

얷

果

에

든

밀

하 는

섯

コや野丘輕學妄動Spome自覺が中や

大記劇 **松竹特約** (期會這일치中公 **薔花紅蓮傳** 

전소 의個人으로 첫 반는 人格蹂躙等의 급각기당님 구내의 사무를 취급 제 이오 는가? 무災로因하여道路에流雕 파괴, 破壞)주의만쓰는 것이만 기오는가? 早災로因하여道路에流雕 파괴, 破壞)주의만쓰는 것이만 기소를 지어 하는다 1 可憐한兄弟들爲하여諸君 가시계와 청도를따라서 파괴할것 으죠급이나生聚이 있는가업는가 은하여야만 하겠지만은 이것을죠 이 하여 명 職者들보因하여 平壤서의體面은 이무엇이로구원 하려하는가 당치 환하여 평事는 안이하지만은 일업 번에는건설(建設)도주의 하여 함께 라도良心이잇거단斷然이 逆職을 근공장이던지 대상자의 아름치 바면 라도良心이잇거단斷然이 逆職을 근공장이던지 건설하여 항산이업 전하면 라도良心이잇거단斷然이 逆職을 근공장이던지 건설하여 항산이업 장비로쐿무 하면 라도良心이잇거단斷然이 逆職을 근공장이던지 건설하여 항산이업 部かり 不暇行えずり 一部 報号

섚

0)

울

·入}

당

라

0)

શ

幽

磨

Line of the state of the contract of the contr

流發| 10 6-00| 10 8-44| 第12-05| 後 6-06| | | | | | | | | | | | |

報図書のは日本の本

江、東 三、獎人 大、石門南面職員の唐津面職員の最振権氏及各課長の臨席世際の高 本が成理権関策が移共資不衡を一本が成理権関策が移来の注意を認める質 の 三糖線の 中語平倉量開催 ゼイゴ 製物版會商 台

出入歲入

野い講演の父女叶日子(春川)一時の春川へ會堂内の女飛行機の平壌飛行機鈴木中尉に去八日午後

小包引受

「温器道」

晉州脚戲會

本方主

む者な工幸福や身體の健康

在全八位

塞天 西塔大街三丁

一一七四番

**0**0(()

関康る

即達

九四〇

陰八月十六日 十七 十

三日間

京城建路四街里 潤

尺五寸9.稀世印珍品(専門家의鑑定年齢約二千年)別 アカリア アン・シャス アン・シャス

(1920年) 際から飯店の設取引金 閉市をで、際から飯店の扱取引金 閉市をで、際から飯店の 滿洲期米 際から戦店の

全北井邑郡七寶面古縣内己新編時代引旛邑址豆労年職大秩太明・海

는 오 작 o) 악 0